

FUNERAL INFORMATION

葬儀情報紙

2021
May

5

Ceremony Support

“いざ”という時の安心のために～はと倶楽部 会員募集中!!

この情報紙に記載されている内容に関しましては、地域の習慣・風習などにより異なる場合があります

1885年創業の信頼と実績

善光寺の鐘が聴こえる

日野岩葬送会館

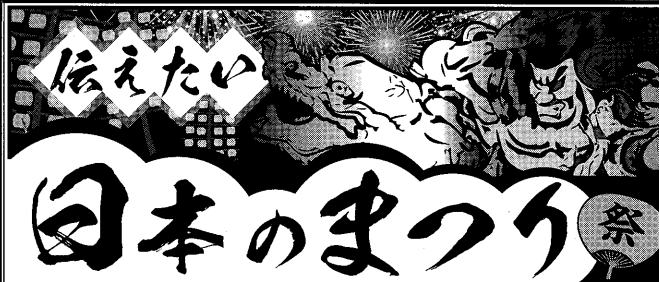
想樹の杜

そうじゆのもり

～葬儀・法事の御相談・御依頼は～

026-232-0012

長野市箱清水2-26-14



神田祭

東京都千代田区

江戸・東京には、町衆のさまざまなまつりが受け継がれてきました。2年に一度おこなわれる「神田祭」は、江戸っ子のまつりの代表格。明治以降の近代化や、関東大震災などの被害を受けて姿を変えましたが、今もしっかりと町衆の思いを受け継いでいます。

神田祭は神田明神の祭礼で、詳細な起源は分かりませんが、江戸幕府を開いた徳川家康が大きく関わっています。家康は、慶長五(1600)年の会津征伐や関ヶ原の合戦など戦のたびに家来に神田明神で戦勝を祈らせました。そして、ついに天下統一を果たしたとき、神田明神に社殿や神輿を寄進したといわれます。

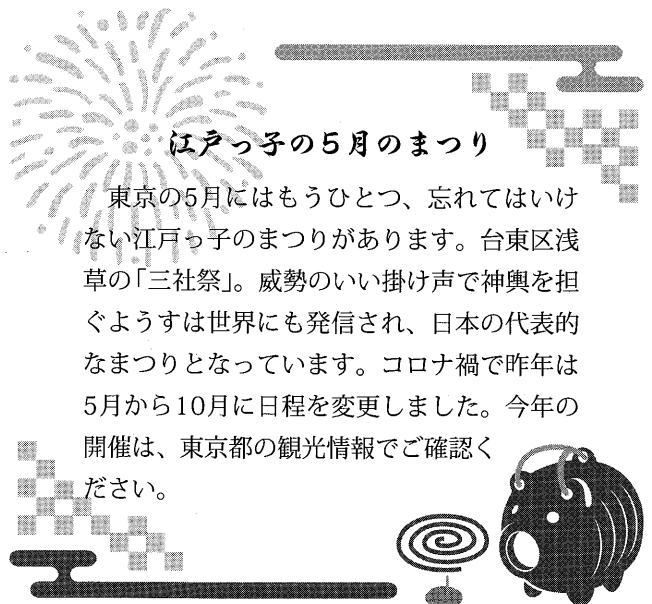
その後、神田祭は盛大になり、日本三大祭、江戸三大祭にも数えられるようになりました。ちなみに、日本三

大祭のほか2つは京都の祇園祭、大阪の天神祭。また、江戸三大祭については、江戸時代には「神輿深川、山車神田、だだっ広いが山王様」とうたわれたとか。

神輿が見事なのは富岡八幡宮の深川祭、山車が見事なのが神田祭、日枝神社の山王祭はとにかく規模が大きくて見事だと。ただ、明治時代に入り、江戸は東京と名を変え、変革を続けてきました。現代の神田祭では、山車ではなく、神輿や曳き物が主流になっています。

その理由は、電線の架設、路面電車の開業などで山車の運行が難しくなったこと。何よりも、大正十二(1923)年の関東大震災や昭和の戦災で、山車を焼失したことが大きなダメージとなりました。それでも神田の町衆は、逆境を越え、このまつりを続けてきたのです。

コロナ禍の今年、5月中旬におこなわれるはずの神田祭は、また苦境に立つかもしれません。そのなかで変わっていくまつりの姿を、私たちは見守っていきましょう。



江戸っ子の5月のまつり

東京の5月にはもうひとつ、忘れてはいけない江戸っ子のまつりがあります。台東区浅草の「三社祭」。威勢のいい掛け声で神輿を担ぐようすは世界にも発信され、日本の代表的なまつりとなっています。コロナ禍で昨年は5月から10月に日程を変更しました。今年の開催は、東京都の観光情報でご確認ください。



一度は行きたい 神社仏閣廻り

第5回

霧島神宮

訪れた人にしか分からない、厳かで神聖な空気感…。誰もが一度は行ってみたいと思う「神社仏閣」をご紹介します。心洗われる歴史、心癒される自然、そしてその地にゆかりの深い名産品などを知って、まずはここで旅気分を味わってみませんか。第五回目は建国神話の主人公であるニギノミコトをお祀りした、南九州最大の格式ある神宮「霧島神宮」。ここは幕末の志士、坂本龍馬と妻のおりょうも新婚旅行で立ち寄ったとされ、仲睦まじい二人にあやかりたいと良縁を求めて多くの人が訪れています。

● 西の日光とも呼ばれる「霧島神宮」。

霧島連山の麓にあり、天孫降臨神話の地として知られる霧島。その神話の主人公であるニギノミコトが祀られた「霧島神宮」は、6世紀に創建された歴史ある神社です。もともとは神話発祥の高千穂峰付近に社殿がりましたが、噴火による焼失で移転を繰り返し、今から300年ほど前に現在の地に再建されました。老杉が茂る荘厳な雰囲気と静けさ、格調高い朱塗りの豪華絢爛な社殿…。西の日光と称される「霧島神宮」のあふれる魅力に、心が癒されること間違いなしです。

● 南九州屈指のパワースポット。

西日本一の高さを誇る大鳥居から入れば、清浄な空気に包まれた厳かな森の参道を歩くことができます。また、時間に

限りのある方は参拝者駐車場経由で二の鳥居から歩くといでしょう。表参道を抜けると桜島を望む展望所が現れ、その先には「天の岩戸」神話に出てくる招霊の木「招霊木」があり、神霊を招くご利益の木として言い伝えられています。さらに、三の鳥居の右下には国家「君が代」にも出てくる有名な石「さざれ石」が鎮座。小さな石が年月をかけて大きな巖になったという縁起物です。この2つのパワースポットはぜひ、お見逃しなく。

● 偉大な御神木のある境内へ。

三の鳥居をくぐり階段を上ると龍の手水舎があり、ここで身も心も清めてから境内へと向かいます。森の参道を抜けると鮮やかな朱塗りの社殿が視界いっぱいに現れます。さらに、社殿の前庭には高さ約37m、樹齢800年という御神木「霧島杉」がそびえ立ち、存在感を見せてつけています。南九州一帯の杉の祖先に当たるともいわれている偉大な御神木に手を合わせ、その生命力をチャージさせていただきます。

● 圧巻、朱塗りの社殿。

境内から切り出した霧島杉が使われ、鮮やかな朱色と美しい装飾が施された華麗なる社殿。これほど立派な木造の神社建築物は珍しく、国の重要文化財にも指定されています。現在の社殿は1715年に島津氏第21代当主、島津吉貴により建立、寄進されたものです。手前に「勅使殿」、一段高い奥には「本殿・幣殿・拝殿」からなる複合社殿が階段状に立ち並び、よく晴れた日には南九州のすっきりとした青空との美しいコントラストが楽しめます。

● 坂本龍馬ゆかりの地。

坂本龍馬は1866年の寺田屋事件で負傷した後、薩摩藩にかくまわれ、妻のおりょうと共に鹿児島へやってきました。霧島温泉で傷を癒し、高千穂登山の際には「霧島神宮」へも立ち寄ったとされています。この旅こそが日本で初めての新婚旅行といわれる旅で、境内には坂本龍馬とおりょう夫妻の記念パネルも展示されています。

ご当地
コラム

～「霧島神宮」でしか手に入らない、絶品土産～

「銚餅」は霧島神宮の境内でしか購入できない超レアなお土産。「銚餅」とは、建国神話の中で神様が天上から高千穂の峰に突き立てたとされる「天の逆銚」に由来し、神にお供える御神饌の銚餅をかたどった俵型の銘菓です。甘さひかえめな粒あんを、国内産米粉と鹿児島県特産さつまいも粉を使った求肥で包みこみ、香味豊かなシナモンをたっぷりまぶした鹿児島ならではの味わい。「霧島神宮」でしか手に入らない参拝記念菓子「銚餅」で、みんなにパワーをおすそ分けしましょう。

くらしのなかで 脳トレした チャレンジ!



おじいちゃん

定年退職をきっかけに、心身の健康づくりに目覚めた65歳。最近では脳トレに一生懸命。



あかりちゃん

小学6年生の元気な女の子。ちょっと口うるさいけれど、おじいちゃんのことが大好き。

【しりとりウォーキング】



あかり、いいところに帰ってきたな。さあ、ランドセルを置いて出かけよう!



何よ、いきなり。どこに行くの。



ウォーキングだよ。今日の目標は公園にしようか。さあ、スタート!



え〜。ウォーキングって歩くだけでしょ。つまらないよ。



何言ってるんだ。ウォーキングは体にいいし、脳にもいいんだぞ。



どうして歩くことが脳にいいの? 足腰にはいいだろうけど。



ウォーキングは有酸素運動といって、呼吸しながら体を動かすだろ。そうすると、脳の若さが保たれるんだよ



どうして?



難しいことは分からないけど、酸素をよく取り入れることで、脳細胞の栄養素になるたんぱく質が増えるんだって。



それから、こんな歩き方もあるんだよ。はい、いくよ。「さんぽ」!



え? いくよって、もう来てるじゃない。



違うよ。しりとりだよ。「さんぽ」!



しりとり? じゃあ…、「ポテトフライ」。



「胃薬」。



「りんごあめ」。って、どうしてしりとりが始まったの?



しりとりウォーキングだよ。2つのことを同時にやるのをデュアルタスクというんだけど、体と頭を同時に動かすと認知症の予防になるんだ。



しりとりとウォーキングの2つということね。



そう。1人で歩いて1人しりとりをやってもいいけど、やっぱり相手がいると楽しいな。で、りんごあめだっけ? じゃあ、「目薬」。



おじいちゃん、薬ばかりだね。体のこと、心配なの?



いや、そんなこともないよ。ほら、早く答えて。



また、「り」か…。あ! 「リブローズステーキ」! この前、テレビでやって、一度食べてみたいのよね



あかりは食べ物ばかりだなあ。



そうだ! ゴールは公園じゃなくて、スーパーにしよう。ステーキじゃなくていいから、タコ焼きを買って!



…。まあ、仕方ないか。

世界を変える 最新技術

レベル5を目指す未来の車 - 自動運転 -

イメージしやすく、また身近に感じられる大変革だからこそ、「自動運転」はAI時代の中でも注目度の高い新技術と言えるかもしれません。

現在販売されているものにも多くの新機能が追加されており、自動車はめまぐるしく進化していますが、自動運転にも0~5までの6段階にレベル分けがされていることをご存知でしょうか(*1)。

まず、運転の自動化がないレベルを0として、レベル1は「運転支援」と言われるもの。例えば自動ブレーキや、前の車について走るACC(アダプティブ・クルーズ・コントロール)、車線からはみ出さずに走るLKAS(レーン・キープ・アシスト・システム)などがそれに当たります。レベル2はレベル1を複数組み合わせること。レベル3は「条件付き運転自動化」。例えば高速道路で、遅い車を自動で追いこしたり、分合流を自動で行うなどです。

そしてレベル4ではいよいよ、特定条件下の完全自

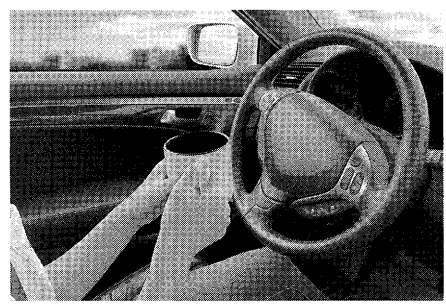
動運転、つまり全ての運転操作が自動化され、最終目標とも言えるレベル5が本当の「完全自動運転」。いつでもどこでも自動運転が行われるレベルです。

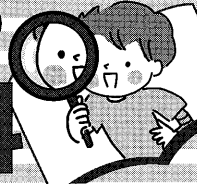
アメリカの電気自動車大手「テスラ」のCEO、イーロン・マスクは、レベル5の基本的な機能を2020年中に完成させると宣言していたのですがあえなく先送りに。しかし2021年中を目指すと公言しており、それが実現されるかはさておき、それほどに近い将来であるアピールなのかもしれません。

ちなみに、昨年11月にレベル3の指定を国土省から取得し、2020年度中に市販化をするという発表していたホンダは今年2021年3月、予定どおりにレベル3機能搭載車を発売。世界ではじめて、レベル3搭載車の市販を実現させました。

各国各社のメーカーがしのぎを削る開発競争。技術的に可能であっても、実際に運用されるには具体的な法整備などが必要になってきます。そういった意味での各国の対応も大きな鍵となってきそうですね。

*1 モビリティ専門家からなるアメリカの非営利団体「SAE」による定義。2016年に米運輸省道路交通安全局が採用したことから世界の主流となっている。





形見分けの意義

葬儀後でも、故人を供養するためにできることのひとつに「形見分け」があります。しかし、形見分けはやり方や時期、マナー、その意義がとても曖昧で、方法を間違えるとトラブルにもなりかねません。まずは大前提の認識として、故人の遺した品物を関係の深い親族や親しい友人などに贈ること。そして、贈られた人がその品物を使うことで、故人の思い出を偲ぶことができればという想いを忘れてはいけません。故人を供養しようという気持ちがあってはじめて意味のあるものになるのです。

形見分けと遺品整理の違い

形見分けと遺品整理の違いについて説明しましょう。形見分けとは、故人と親しかった人に遺品を贈り、その品物を通して故人の思い出を共有し故人を供養すること。遺品整理とは、故人の遺したすべての品物を残すもの、処分するもの、捨てるものに分けること。つまり、遺品整理を行った後に、故人と縁の深い人に形見分けを行います。

形見分けのタイミング。

一般的には四十九日法要の後に行うのが通例です。四十九日法要は「忌明け」とも呼ばれ、この日を以て故人が仏様のもとへと向かうため、お見送りとして形見分けを行います。なお、神式の場合は、五十日祭がこの法要に該当し、キリスト教の場合は、1ヶ月命日のミサで行われることが多いようです。ただし、贈る相手や贈るものをきちんと考える必要がありますので、特に急ぐ必要はありません。

良き伝統の継承。

形見分けで贈る品物は、あまりに高価なもの以外なら何でも構いません。具体的には、故人の着物や洋服などの衣服、鞆、時計や文具、家具、宝石や貴金属、アクセサリなどの小物、書籍、写真などが大半です。形見分けは、故人の持ち物を贈るということで、贈る人も贈られる人も神経を使うため「形見分けは行わない」という人もいます。しかし、形見分けは故人の愛用品を通して、故人をいつまでも心にとどめておくことができる素敵な伝統です。ぜひ、心を込めた形見分けを行って、故人の想いをご遺族の想いを満たしていただきたいです。



ひのいわ葬祭

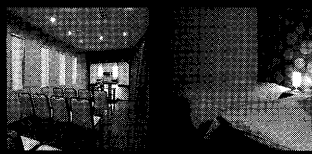
葬儀の

事前相談 無料

後悔しないお別れのために、ひのいわ葬祭ではひとりでも多くの方に事前相談をおこなっています。いざという時の準備をしっかりと考えてみませんか。

家族葬や親しい身内だけのコンパクト葬にも対応しております。

創業135余年の信頼と実績



日野岩葬送会館

想樹の杜

そうじゅのもり

会員制の特別割引サービス



Ceremony Support

はと倶楽部

入会金10,000円

年会費無料



通夜 葬儀 法事

365日

24時間受付

いつでも対応いたします

0120-122-866

〒380-0801 長野市箱清水2-26-14



送迎バス完備

hinoiwa.com

ひのいわ葬祭

検索

